

# 探究学習を🔍 どう理解し、実践するか ～デザインから指導方法、評価まで～



新学習指導要領において探究学習が明確に位置づけられ、

高等学校では導入から2年が経ち、探究を経験した生徒が大学入試へと挑戦する年となります。

探究型入試や総合型選抜など、高校での探究を積極的に評価しようとする入試改革も進んでいます。

その一方、探究学習とはどのような学びなのか、なぜこのような学びが求められているのか、どのようにデザインすれば良いのか、生徒への指導や評価をどのように行えば良いのかなど、

十分に共通理解が得られているとは言えず、各学校での試行錯誤が続いています。

本講座では、これらの疑問に応えるべく、講演とワークショップを組み合わせ、

参加者のみなさんと一緒に探究する機会としたいと思います。

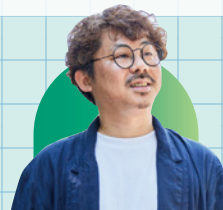


keyword

キーワード

- 探究学習と社会に開かれた教育課程
- 予測困難な激動の時代と求められる学力
- 主体的・対話的で深い学びとパフォーマンス評価

日時	10月21日(土) 14:00～17:00
会場	関西大学 梅田キャンパス(大阪市北区鶴野町1番5号)
対象	中学校・高等学校の教職員(教育委員会の方も参加可)
定員	50名(先着順)
申込締切	10月2日(月)
参加費	無料



講師

関西大学 教育推進部 教授  
山田 剛史

神戸大学大学院博士後期課程修了後、島根大学講師・准教授、愛媛大学准教授、京都大学准教授を経て、2020年10月より現職。博士(学術)。専門は青年心理学と高等教育開発。大学をメインとしながら、東山中学・高等学校で教育顧問を務めるなど、中高も含めて広く教育開発・学校づくりに携わっている。

## 申込方法・注意点

- 参加希望の方は、右記QRコードまたは関西大学高大連携センターHP「教職員対象研修講座」ページ内にある本講座申込みフォームへ必要事項をご入力の上、お申込みください。
- 申込受付後、申込者に受講案内を通知いたします。実施日の3日前までに案内が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または変更する場合がございます。
- お申込み時に入力いただいた個人情報は、本講座に関することのみを使用します。

